

## ■ 進路学習講話

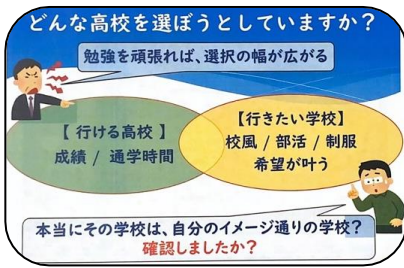
### ～狭山高等学校の先生を招いてお話をしてもらいました～

7月12日の4時間目に、狭山高等学校の先生がみんなに「進路」についてのお話を分かりやすくしてくださいました。夏休みを迎える直前に、直接高校の先生から具体的なお話をしていただいたことで、自分の「進路」についてより真剣に考える機会になったのではないのでしょうか。

今年のゴールは決まっています。日程も変わりません。けれど、

そこに向けて「どのような自分」で立ち向かっていくのかは、「今」からどんどん作っていけます。与えていただいたヒントを参考にして、この“夏休み”をぜひ有意義なものにしてください。

感想では、みんな話していただいたことを一生懸命思い出して書いてくれたり、狭山高校の先生への感謝の思いを文章で表してくれていました。その中の一部を以下に載せています。(本当は全員載せたいのだけど…)



## ◆◆進路学習講話の感想◆◆

(載せさせてもらった文も、紙面の都合上全文載せていない場合があります。)



- ・自分が何をすべきか分からなくなったら、不安や苦手意識があるところの改善をめざして小さな目標をつくるといいと思います。(1組)
- ・自分が充実した楽しい学校生活を送って「この高校を選んでよかったな」と思えるように、学力が足りないから諦めるのではなく、色々な高校を見学しに行き自分に合う合わないを考えて、慎重に選んでいかなないと考えた。(1組)
- ・自分自身、色々な不安がありましたが、先生の「勉強がんばれば行ける高校が増える」という言葉を聞いて「できるところまでがんばろう」と思えました。この1年はしっかり自分と向き合う年にしたいし、必死にがんばる年にもしたいです。(1組)
- ・一応行きたいと思っている高校はすでにあるけれど、自分が知っている高校を改めて考えるべきだなと思いました。行きたい高校と行ける高校では余裕さも違うし、不安でいっぱいだったけれど、行きたい学校を行ける学校に変えられるようにこれから頑張りたいと思います。(2組)
- ・この夏勉強もしながら、行きたい高校を探していきたいと思いました。成績が悪くて行きたい高校に受験できないのは悲しいので、テストとか提出物をきちっとしていきたいと感じた。受験当日まで高い志をもっていきたいと思います。(2組)

- ・今まで他人事のように思っていた受験がもうすぐきていて、改めて危機感をもたないといけないと感じることができました。今回お話していただいたことを理解だけでなく、行動していかなければいけないし、自分でチャンスをつかみとりにいかないとなと思いました。(2組)
- ・「行ける学校」というのは、距離という物理的な問題もあるけど、「3年間楽しんで行ける」という気持ちの面での問題も考えて、学校選びをしないといけないことがわかった。(3組)
- ・私立の高校が集まった見学会にこの日曜日行ってきました。私立も色々なことが分かり、学校の雰囲気を知ることができました。(3組)
- ・成績が返ってきて、この夏休み何をすればいいかしっかり考えて、次の成績が少しでも変化が見れるように、後悔のない夏休みを過ごそうと思った。(3組)
- ・進路を選ぶときに自分が行きたい高校に行った方がいいとわかったし、進路についてじっくり考えることができたから、自分がめざしている高校に行けるように頑張ろうと思いました。(4組)
- ・高校の選び方はたくさんあって、人それぞれだと知った。自分自身が通うことになるから、他人事だと思わずに真剣に選びたいと思った。(4組)
- ・自分の進路がこの1年で決まり、それにより将来も変わるかもしれないと思うと、不安はもちろん、ワクワクもしていた。自分で悩んで考えたい進路だからこそ、その仕組みについてしっかり教えてもらい、いい機会だなと感じた。(4組)
- ・勉強をすることは、自分のこの先の選択できる数を増やすことにつながるタイミングで、もう夏休みからは勉強に取り組んでいかないといけないと思った。これからは義務教育ではないので、自分でちゃんと考えて、自分が行きたい高校を行ける範囲で決めたいと思った。(5組)
- ・進路はこれからの人生を決めるものだから、友達が行くからここに行くというのはやめた方がいいと思った。自分の進路は自分で決めるのが良いと分かった。(5組)
- ・今月末の公立高校の説明会で、どんな風に話を聞けばいいか分からなかったけど、注意して聞くべきポイントを知れました。日々の小さな積み重ねが、受験合格につながると分かったので、夏休み頑張ろうと思いました。「何しよう・・・」ってずっと悩んでも時間がもったいないので、まずは宿題を終わらせて、苦手つぶしにすぐとりかかろうと感じました。(5組)
- ・僕は行きたい高校が決まってもう変わることはないと思っていたんですが、この話を聞いて、色々な高校の体験などに行ってみて少し考え直そうかなと思いました。(6組)
- ・勉強はやればやるほど選べる学校が増えるということなどを聞いてチャレンジしてみようと思った。(6組)
- ・どうやって高校を決めればいいのか分からなかったの、この話を聞いて、後悔しないように、じっくり考えようと思いました。(6組)
- ・「倍率とかで無理かな～“とか思わないでください」という言葉に自分は嬉しく思いました。これからも高校受験頑張ろうと思いました。(6組)

全員の感想は載せられませんが、みんなが感じた思いや悩みは非常に似ています。1人で抱えていたことも、他の人ももっているんだと感じるだけで、少し心が軽くなった、前を向けることもあると思います。

**思いを共有し、共感し、それぞれが1歩踏み出す勇気に変わることを願っています。**